医療の未来を情報科学で切り開く

医用情報科学科

▶少人数教育の新設学科

- 少人数教育（1学年定員30名）
- 新設学科（平成24年度）
- 第一期生が平成27年度に卒業

▶俯瞰力を有する人材の育成

- ソフトウェアとハードウェアの両分野に長けた人材
- 物事の現象を理解し，それを自らの力で解析できる人材

▶科学・工学の基礎を重視したカリキュラム

理系の一般的な習得科目（数学，物理，化学）

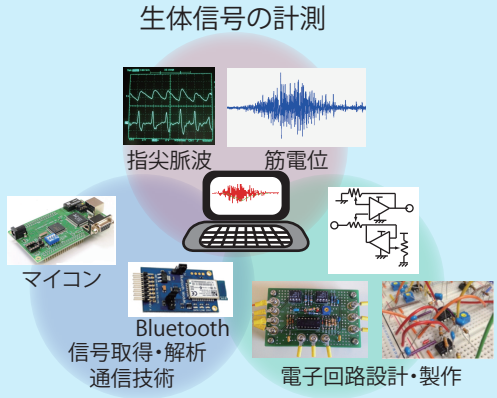
＋

医用情報科学実験，生体センサ工学，バイオメカニクス
生体信号処理，医用プログラミング，臨床情報医工学プログラムなど

▶Pick Up 情報

科目: 医用情報科学実験

3 年次に 6 つのテーマで実施される専門科目。
医用情報科学に関する専門的な内容を習得。



学生: 河岡秀宜くん

幅広い分野の勉強が楽しめる環境が充実。
早期卒業制度で一足先に希望の研究開始

医療分野に進んで高齢社会に貢献したいと考えていたところ「市大に医療と情報が学べる学科が新設される」と聞いて学科第一期生として入学しました。特に面白いのは，広大，広工大，広国大との連携で実施されている臨床情報医工学プログラム。他大学の遠隔講義を受講したり，大学病院で実習を受けたり，刺激的な毎日を送っています。現在は，早期卒業制度を利用し今までにないものを生み出すべく卒業研究を行っています。

＊2015 年大学案内より一部抜粋

http://info.hiroshima-cu.ac.jp/about/organization/frontier-sciences.html

3つのひかり　未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University